



第23回 牛乳紙パックで

『遊ぶ学ぶ』

コンクール2023

作品募集のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な情勢が続く昨今、2001年より開催してまいりました本コンクールに関しましては、密にならずに開催出来るイベントとして、今年も開催する運びとなりました。

牛乳パックは、水に強く、軽いリサイクル可能な高機能素材です。地球環境を次世代へと引き継いでいくには、幼いころから地球のことを考えて行動する姿勢を養うことが大切ですが、子どもたちにとっては地球環境という漠然としたテーマでは、自ら課題を見つけ考えるといった取り組みは困難です。その点、日々の暮らしの身近にある牛乳・果汁飲料・清涼飲料などの紙パックは、地球環境について考える導入教材として最適です。

本コンクールを通じて造形活動の楽しさに触れ、さらに、『リサイクルのこと』『森と動物』『森と人々のかかわり』『食と健康』『食品を届ける容器の役割』などに学びを広げていただき、未来を担う子どもたちの気付きや理解向上にご活用ください。

先生、地域活動グループのリーダーや保護者の皆様には、当コンクールの趣旨をご高察いただきまして、子どもたちをご指導くださいますよう、よろしくお願いいたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



募集概要

募集対象 全国の小学生1年生～6年生

募集作品 牛乳紙パック工作

募集期間 2023年9月1日(金)～10月6日(金)(必着)

応募先：〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36(図書印刷株式会社内)
「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

主催：「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会

後援：文部科学省、農林水産省、環境省、公益財団法人日本環境協会、
全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、全国小中学校環境教育研究会、
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社

協賛：全国牛乳容器環境協議会、一般社団法人日本乳業協会

お問合せ先：「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局
TEL. 03-6457-5090 FAX. 03-6457-5544
受付時間：土・日・祝日を除く 10:00～17:00

審査委員

委員長 藤原 誠	東京国立博物館長(元文部科学事務次官)		
委員 齊藤 英行	株式会社教育新聞社顧問	平井 成子	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表
西野 真由美	国立教育政策研究所総括研究官	本郷 秀毅	一般社団法人日本乳業協会常務理事
西村 佐二	全国連合小学校長会顧問	柳田 恭彦	全国牛乳容器環境協議会会長
野澤 由美	全国小中学校環境教育研究会顧問	山縣 秀則	公益財団法人日本環境協会常務理事

(敬称略、五十音順)

賞と表彰

次の各賞を選考し、個人またはグループを表彰します。

◆最優秀賞 1点

◆全国小中学校環境教育研究会賞 1点

◆全国牛乳パックの再利用を考える連絡会賞 1点

◆優秀賞 2点

◆全国牛乳容器環境協議会賞 1点

◆日本乳業協会賞 1点

上記受賞者には賞状並びにトロフィーと副賞(工作キット、再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱)を贈呈。

◆佳作 一次審査通過30作品のうち、上記各賞選外の23作品

賞状と副賞(再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱)を贈呈。

*追加賞:審査委員の合議により、上記のほかに新たに賞を設けることがあります。

応募者全員に参加記念品をプレゼント
〈紙パックで地球にやさしくNOTEBOOK〉

②応募用紙の作成(先生および保護者の作業)

- ・ 応募用紙を下記ホームページからダウンロードし、必要事項をご記入ください。学校内でまとめてご応募いただけます。応募用紙1枚につき、20名20作品までとなります。作品数が20以上の場合は、複数枚に分けてご記入ください(学年や組別で応募用紙を分ける必要はありません)。

※生徒名の記入について：リストなどが別にお有りでしたらそれを別紙として付けていただければ省略して構いません。その場合は20作品以上でも応募用紙は1枚でご応募いただけます。関係のない生徒のお名前は斜線を引くなど事務局で判断できるようご配慮ください。

※応募用紙は返却しておりません。必ずコピーを手元にお控えください。

No.	氏名	作品名	学年・学年	教科	媒体	作品数	生徒数
1							
2							
3							
4							
5							

③〈作品用紙〉と〈応募用紙〉を封筒に入れ、下記の宛先にお送りください。

- ※FAX・メール等ではご応募いただけません。 ※ご応募に関する費用はご負担ください。
- ※作品は送らないでください。なお、一次審査を通過した場合、事務局にお送りいただきますので作品は大切に保管しておいてください。

応募先

〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36(図書印刷株式会社内)

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局 宛

「作品用紙」「応募用紙」の確認、ダウンロードはこちらから
<https://www.packun.jp/oubo23>



3. 審査

◆審査基準

審査は、

- ①「環境問題やエコの暮らしについて考えられているか」
- ②「紙パックという素材の特性を活かしているか」
- ③「想像力やオリジナル性が感じられるか」
- ④「完成度が高い、作りが丁寧である」

という4つのポイントで、作品と作文の両方を基に行われます。コンクールではありますが、「美術的に優れている=受賞する」ということではありません。「パッケージに印刷されている色を利用したり」、「作品がリサイクルに出せる」「何度も使用できる」、または「環境保全に関する主張がなされている」、といった特長を持っている作品をお待ちしています。

◆一次審査 2023年10月13日(金)予定

全応募作品から30作品を選考します。

30作品を選考したのち、選出された作品の応募者へ事務局がご連絡を差し上げます。作品の実物を送っていただきますのでそれまで作品を保管をお願いします。なお、送付時の作品の破損・部品の脱落については事務局では責任を負いかねますので、繊細な作品の場合には十分ご注意ください。

◆本審査 2023年11月8日(水)予定

一次審査で選出された**〈実物の30作品〉**を対象に選考します。

4. 審査結果の発表

本審査終了後、速やかに受賞者(応募用紙にご記入いただいた連絡先)に通知します。

5. 表彰

2023年12月下旬 予定

上位7賞の受賞者に別途ご案内いたします。

■作品の返却、入賞作品の帰属、個人情報の取り扱いなどについて

- ◎作品用紙と応募用紙は返却いたしません。
- ◎一次審査を通過し、お送りいただいた作品の実物は、表彰式終了後、返却します。
- ◎入賞作品の知的財産権は制作者に帰属します。
- ◎入賞者の表彰のために制作者の氏名・学年・学校名を公表する場合があります。入賞作品の写真や添付文書等応募物を協賛団体(全国牛乳容器環境協議会、日本乳業協会)が発行する情報誌やパンフレットおよびホームページ、展示会などで公表します。また、紙パック工作普及等のために作品を複製または作り方を公表します。コンクールについてメディア(報道機関等)から取材があった場合、応募作品の画像データ、制作者の氏名、学年、学校名などを提供する場合があります。
- ◎応募票、専用応募用紙に記載する制作者に関する個人情報の提供については、応募者より保護者の同意を得てください。
- ◎応募者から取得した個人情報は適切に管理し、応募作品の選考、応募作品の公表発表、入賞者への連絡、賞品・参加記念品の送付、次回開催の案内送付など、「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」以外の目的で使用することはありません。また、許可なく第三者に提供することはありません。

※上記については新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、内容が変更となる場合があります。

牛乳パックと環境についての小学中高学年向けサイトはこちら
遊ぶ学ぶコンクールのこれまでの入賞作品などもご覧になれます
<https://www.packun.jp/>



牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール

作品No. _____

応募用紙に記入された番号

作品用紙

学校名 _____

学年 _____

年 _____

作品名 _____

なまえ _____

(グループ応募の場合は代表者)

1枚または2枚をとれないように
しっかりと写真をはってください
(13cm×9cm程度)

事務局使用欄

文字が書ききれない場合はうらに書いてね!!

作品No. _____

応募用紙に記入された番号

【必須作文】

- ・くふうしたところ・むずかしかったところ・使った紙パックの数
- ・どのようにあそんだか、つけたか

【自由作文】

- ・工作を通じてリサイクルや環境について考えたこと
- ・家庭でやっているエコなこと

牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール

作品用紙

学校名 _____ 学年 _____ 年 _____

作品名 _____ なまえ _____

(グループ応募の場合は代表者)

1枚または2枚をとれないように
しっかりと写真をはってください
(13cm×9cm程度)

事務局使用欄

文字が書ききれない場合はうらに書いてね!!

作品No. _____
応募用紙に記入された番号

【必須作文】

- ・くふうしたところ・むずかしかったところ・使った紙パックの数
- ・どのようにあそんだか、つかったか

【自由作文】

- ・工作を通じてリサイクルや環境について考えたこと
- ・家庭でやっているエコなこと